

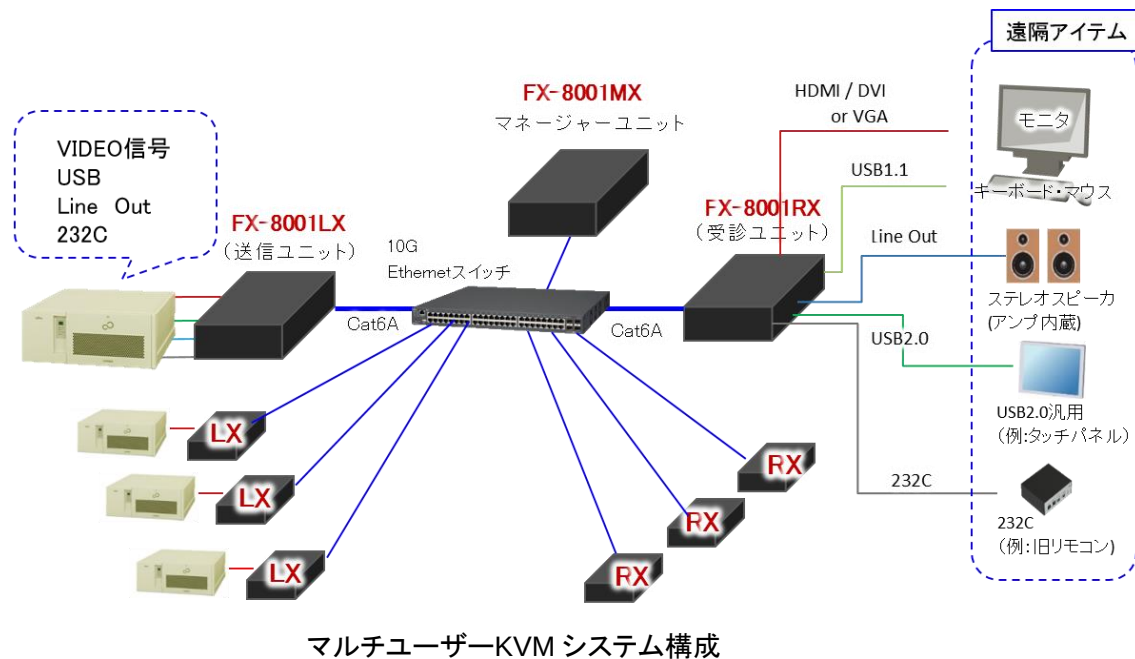
2017 年 11 月 9 日
富士通コンポーネント株式会社

デジタルマルチユーザーKVMとして使用可能な4K デジタルビデオ信号対応 IP 遠隔ユニット開発

富士通コンポーネント株式会社（本社：東京都品川区、社長：近藤博昭）は、最大 4K のデジタルビデオ信号と各種コンソールを延長可能でマルチユーザーKVM 機能を備えた IP 遠隔ユニット「FX-8001」シリーズを開発しました。

複数のキーボード、マウス、モニター（KVM）の延長・切り換えを行うためには、現在、アナログのマルチユーザーKVM が主流です。しかし、特に高解像度の映像を扱う放送局を中心にデジタル化、さらに 4K への早急な対応が求められています。FUJITSU Component SERVIS KVM ソリューション FX-8001 シリーズは、アナログからデジタル KVM システムへの置き換えに最適な 4K 対応デジタルデバイスで、従来の「KVM」に加え、音声や USB2.0 も延長可能です。

FX-8001 シリーズは、送信ユニット（Local、LX）、受信ユニット（Remote、RX）およびマネージャーユニット（MX）から構成され、10G イーサネットスイッチ（10Base-T）を利用し、IP ネットワーク上でデジタルマルチユーザーKVM システムを構築することが可能です。ビデオ画像是 4K UHD 60Hz4:4:4 の高解像度でリアルな画像を延長できます。送受信ユニットはそれぞれ任意の台数を接続可能で、マネージャーユニットは 1 台で送受信機ペアリングの設定や接続情報、ユーザー情報の管理を行います。送受信機のペアリングは、受信ユニット側の OSD（On Screen Display）上でも行えます。



富士通コンポーネント株式会社

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

また、マネージャーユニットを使用せず、送受信機を1対1で接続して遠隔ユニットとしての機能だけで使用することも可能です。その場合、Cat6A ケーブルの直接接続で最大 100m、メディアコンバーターを使用したシングルモード光ファイバーを使用することで最大 80Km 転送することができます。

USB2.0 に対応していますので生体認証デバイス、カードリーダー、シリアルコンバーター、HDD/SDD/Flash Drive、CD/DVDドライブ、カメラ、マイク等の延長も可能です。

19 インチラック1U サイズに横並びで4台のユニットが設置可能な省スペース設計になっています。

アプリケーション：放送システム、インフラ監視システム、デジタルサイネージ機器 など

【サンプル提供開始時期】：2018年1月予定
 【受注開始時期】：2018年2月より（初期リードタイム3か月）
 【販売価格】：オープン価格

仕様概要(IP 遠隔ユニット)

品名		FUJITSU Component SERVIS KVM Solution IP 遠隔ユニット	
形格		FX-8001LXH (送信ユニット)	FX-8001RXH (受信ユニット)
ビデオ	インターフェース	HDMI2.0	HDMI2.0
	最大解像度	4K UHD, 60Hz 色差 4:4:4	4K UHD, 60Hz 色差 4:4:4
キーボード、マウス	入力	USB miniB メス×1	無
	出力	USB Type-A メス×2	USB Type-A メス×2
USB2.0	入力	USB miniB メス×1	無
	出力	無	USB Type-A メス×1
オーディオ	入力	ステレオミニジャック×1	無
	出力	ステレオミニジャック×1	ステレオミニジャック×1
設定用	入力	USB miniB メス×1	USB miniB メス×1
ネットワーク		RJ45 x 1 10GBASE-T	
設定スイッチ		DIP スイッチ 8P、リセットスイッチ	
電源		AC100～240V 対応専用 AC アダプタ	
外形		109(W) x 252(D) x 40(H) mm	

富士通コンポーネント株式会社

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

仕様概要(マネージャーユニット)

品名	FUJITSU Component SERVIS KVM Solution マネージャーユニット
形格	FX-8001MX
設置条件	マルチユーザーKVMシステムを構築するネットワークに1台設置
ペアリング切替え	ローカルユニット(LX) と リモートユニット(RX)のペアリングの 設定・変更を行う
ペアリング情報管理	・ローカルユニット(LX) と リモートユニット(RX)のペアリング情 報を管理 ・リモートユニット(RX)上での OSD で切り替えた場合も MX に通 知され管理
ユーザーアカウント管理	・独自内部データベースでユーザーアカウント、パスワード管理 ・外部 LDAP(Lightweight Directory Access Protocol)認証サー バでの管理(Active Directory も使用可能)
ログの管理	各種ログを保持
監視機能	SNMPトラップを発信
設定用	USB miniB メス x 1
ネットワーク	RJ45 x 1 、10GBASE-T
設定スイッチ	DIP スイッチ 8P、リセットスイッチ
SD カード	設定状態保存用
電源入力	AC100～240V 対応専用アダプタ
外形	109(W) x 252(D) x 40(H) mm

【画像】 左： FX-8001LH(送信ユニット)、 右： FX-8001RXH(受信ユニット)



富士通コンポーネント株式会社

連絡先

富士通コンポーネント株式会社

マーケティング統括部マーコム部

電話: 03-3450-1655

Fax : 03-3474-2385

e-mail: fcl-contact@cs.jp.fujitsu.com

【参考資料】

富士通コンポーネント株式会社

本社: 〒140-8586 東京都品川区東品川 4-12-4 品川シーサイドパークタワー

資本金: 67 億 64 百万円(平成 29 年 3 月 31 日現在)

代表取締役社長: 近藤 博昭

事業内容: リレー、コネクタ、キーボード、サーバコンソールスイッチ、タッチパネル、
サーマルプリンタ、無線モジュール、スマート電源コンセント、モデムなどの開発、設計、製造、
販売

URL: <http://www.fujitsu.com/jp/fcl/>

富士通コンポーネント株式会社